

夜間想定火災避難訓練

10月も3回訓練を行っています。夜間想定の訓練は今季7回目となり、夜勤する職員が、ユニットごとの一人勤務を想定して、一人ひとりが一通りの手順を一つひとつ確認して進めています。また、その訓練を周りで支えるスタッフが、その訓練スタッフを見ながら再度自分の手順を確認していきます。これを毎回そして毎年繰り返して体と頭で覚えていくことは、あってはならない火災に備える訓練として大切なことと考えています。



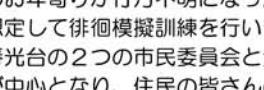
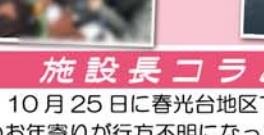
お誕生日おめでとうございます

10月6日 [REDACTED]さん



79歳のお誕生日

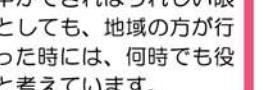
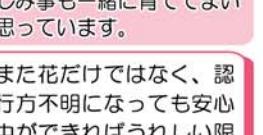
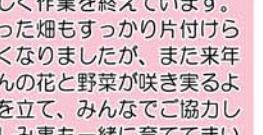
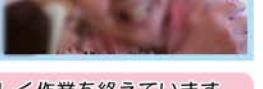
皆さんからのプレゼントを貰い、さらに娘さんから花束を渡されると、さっそくテーブルに新聞紙を敷き、ハサミで選定し花瓶に活けると、周りで見ているみなさんから「きれいだねえ」「すてきだねーすばらしい!」との声が上がり、凛とした[REDACTED]さんの姿と、素晴らしい生け花のセンスに見とれました。お免状をもっている腕前が輝いた一日でした。



秋のミニ運動会

【10月11日(土)】

秋も深まり体を動かす機会が少なくなり、気分転換をかねA・Bユニット合同の秋のミニ運動会を行いました。花の運動会では恒例の『パン喰い競争』が楽しみの一つとなっています。また、今回の団体競技は割りばしを使った『輪くぐりゲーム』を行いました。始める前に準備運動を行うと、声をあげて、1、2、3、4…と元気よく掛け声をかける方や、足をしっかりと上げて頑張っている姿も見られました。また『花笠音頭』も踊り、楽しみながら体をほぐしています。いよいよ競技が始まり『輪くぐりゲーム』では、割りばしを使って輪ゴムやカップ取っ手などを引っかけられる物を隣の方に渡していきます。焦りがでて「何してるの!」「スピードがはやいわ!」と思わず声が出る場面や、箸を持ちおどけた様子でスタッフや入居者の皆さんを笑わせてくれた方もいました。焦るのは付き添っているスタッフも同じで「頑張って!!…」「あああ…!」と言いながら熱くなり、入居者様の割り箸を取り上げ自分で輪をくぐしていた者もいたほどです。



藤高生との交流会【10月14日(火)・21日(火)・28日(火)】

10月も藤高の生徒の皆さんがたくさん来てくれました。今月もみなさん歌やゲームを楽しみ、生き生きとした時間を過ごされています。



さんのそば打ち【10月16日(木)】

この秋も美味しい手打ちの新そばをまた食べることができます。埼玉県よりBユニットの[REDACTED]さんの息子さんの[REDACTED]さんが来られ、秋にふさわしく紅葉をテーマに、きのこそば(舞茸・しめ

じ・豚ばら肉・こあげなど)、そばまんじゅう、柿、おにぎりを作ってくれました。人参とみつばがとても綺麗な色合いを演出して、風味豊かなそばまんじゅうもおいしくいただきました。皆さん「う

まいな~」「とてもおいしいわあ~」と言しながらもおかわり2杯とおにぎり4個食べた方もいたほどです。「食べれるかわからないけど、腹いっぱいになってきてる~」「昔はめん好きだったんだけどなあ~」「昔みたいに食えんくなった…」とつぶやいている方も、ゆっくりと完食されました。スタッフもそばの香りに包まれながら幸せな時間を過ごすことができました。[REDACTED]さん

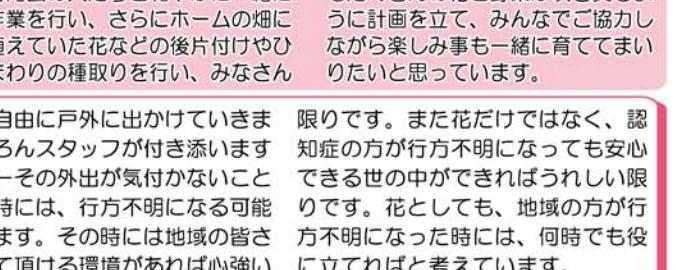
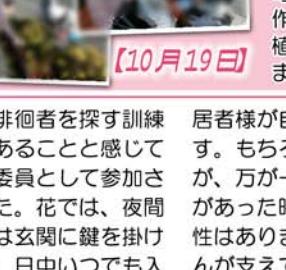
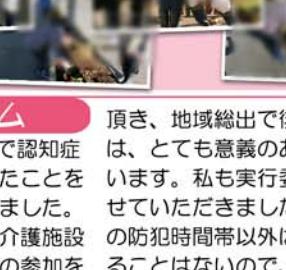
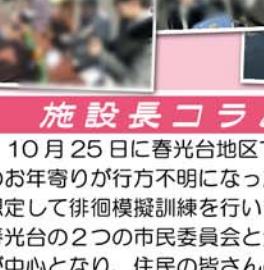
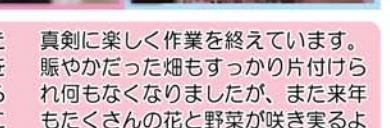
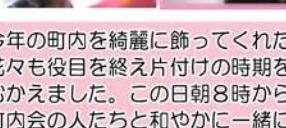


旭川藤幼稚園園児の訪問【10月23日(木)】



今年最初の訪問は3歳児の小さくてかわいい子供たちです。玄関に入るなり「こんにちは!!」と元気な声で入ってきました。「わあ～！ちびっこたちがきたよ～!!」と待ってましたとばかりに入居者様の声も響きます。最初の挨拶のあと、並んで愛らしい仕草で入居者のみなさんを前に『手をたたきましょう』『おべんとう箱』などの歌と一緒に歌い踊り、「あら～めんこいねえ～」「えらいもんだな～」と入居者様も目を細めしていました。子供たちは物おじせずに一人ひ

とりにあいさつし、ニコニコ笑顔で手をつないできます。「名前はなんていいうの?」「かわいいね～何才なの?」の質問に、園児のさんは一生懸命答えてくれる姿を見ているだけで心が和みます。帰りには手作り工作のプレゼントもあり、本当に楽しい時間を過ごす事ができました。次回は4才児、続いて5才児の皆さんが訪問予定となっておりますので、とても楽しめます。



施設長コラム

10月25日に春光台地区で認知症のお年寄りが行方不明になったことを想定して徘徊模擬訓練を行いました。春光台の2つの市民委員会と介護施設が中心となり、住民の皆さんのが参加を

頂き、地域総出で徘徊者を探す訓練は、とても意義のあることを感じています。私も実行委員として参加させていただきました。花では、夜間の防犯時間帯以外は玄関に鍵を掛けすることはないので、日中いつでも入居者様が自由に戸外に出かけていきます。もちろんスタッフが付き添います

が、万が一その外出が気付かないことがあります。その時には地域の皆さんに支えて頂ける環境があれば心強い限りです。また花だけではなく、認知症の方が行方不明になってしまっても安心できる世の中ができるべき限ります。花としても、地域の方が行方不明になった時には、何時でも役に立てばと考えています。